

広報担当が取材に行きます。あなたの身近にあるホットで楽しい話題やイベントなどの情報をお待ちしています。
秘書広報課 ☎052-330052 ✉seisaku@city.makinohara.shizuoka.jp



かぶせ作業競走を行う選手たち

お茶摘みは「スポーツ」だ

■第2回国際スポーツお茶摘み選手権

牧之原地区の茶園で、国際スポーツお茶摘み選手権が8月26日に開かれました。

大学生や会社員を中心に、国際の名のお茶摘みアメリカやイタリアなどの外国籍の人を含む9チーム約40人が参加。お茶に遮光ネットをかぶせたり、巻き取ったりする競技と、お茶を手摘みで200グラムを目指し収穫する競技を行い、茶園管理作業をスポーツとして楽しみました。

また、参加者はお茶の手もみや農作業も体験し、お茶を通じて交流を深めました。

魅力いっぱいの夢のまち

■KIDS TOWNほくらのまちはら2017

8月20日、市史料館で「KIDS TOWNほくらのまちはら2017」が開催され、市内の小中学生や県外からの参加者で仮想のまちがにぎわいました。

会場には市役所や税務署をはじめ、食べ物屋やネイルサロンなどの魅力的なお店が並び、子どもたちは「働く」「給料を貰う」「税金を納める」「消費する」といった社会の一連の流れを学びました。

また、大人向けツアーでは、子どもたちの様子をひと目見ようと、保護者などが次々と会場に訪れていました。



仕事や買い物を楽しむほくらまち市民

宝くじ助成で備品を整備

■自治総合センターコミュニティ助成事業

豊岡区では8月、宝くじの社会貢献広報事業として、一般財団法人自治総合センターが行う「コミュニティ助成事業」を活用し、祭典で使用する備品を整備しました。

整備した備品は、太鼓や太鼓台、笛、テントなどです。

この事業により、お囃子の練習や祭典が安心して行え、子どもからお年寄りまでみんなが関わることで、地域に密着したコミュニティ活動の活性化が期待されます。



整備された太鼓や太鼓台、テントなどの備品



各家庭で取り組んでほしいことなどを参加者に話す森田区長

地震による大規模災害に備えて

■総合防災訓練

防災意識や災害時の対応能力を高める総合防災訓練が8月27日、市内各地で行われました。

午前9時のサイレンとともに市民らは一斉に避難場所へと避難。その後は自主防災会などが中心となって、自助や共助を確認するとともに、地域の災害特性を踏まえた訓練が行われました。

大沢区では情報収集伝達訓練や防災資機材点検などを実施。森田明区長は「安全な場所や浸水区域などを事前に各家庭で確認し、地域で情報共有することが大切」と参加者へ呼びかけました。



原爆語り部の磯部典子氏による講演

戦争を考え平和の尊さを伝える

■平和学習展示

平和学習展が8月8日から15日まで、さざんかで開催されました。

平成22年に制定した「核兵器のない世界を目指す平和都市宣言」を広め、戦争の悲惨さや平和の尊さを伝えることを目的に毎年開催されています。

会場では、戦争に関係したパネル展示や図書の紹介、記録映像の上映などが行われました。

また、ボランティア団体による朗読会や朗読劇、原爆語り部講話なども行われ、訪れた人は戦争や原爆の悲惨さ、平和の大切さを学びました。

家内安全や世界平和の願いを込めて

■さがら灯ろう流し

さがら灯ろう流しが8月15日、萩間川河口の湊橋付近で行われました。

さがら灯ろう流しは、地域の有志「さがら灯ろう流しの会」が、先祖の霊を供養するとともに、子どもたちにこの相良の景色を残し、地域を元気にしたいとの思いから、平成23年に22年ぶりに復活させ開催しています。

「家内安全」や「世界平和」などの願いが書かれた灯ろうが川に流されると、幻想的な光が川面に浮かびました。



皆さんの願いが込められた灯ろうがゆらゆらと川を流れる

夏の商店街が熱く盛り上がる

■夏・夢舞台2017

商店街の活性化を目的とした「夏・夢舞台2017 in ミルキーウェイ」が8月4日、「さがら・夏・夢舞台2017 in 本通り」が8月5日に行われ、両会場とも多くの家族連れや若者でにぎわいました。

4日の大沢公園では、園児や児童らによるダンスやソーラン、はいばら太鼓保存会による演奏が披露されたほか、ビンゴ大会なども行われました。

6日の本通りでは、市内の各小学校によるダンスやよさこいソーラン、保育士によるダンスなどが繰り広げられ、夏の商店街を盛り上げました。



よさこいソーランを披露する菅山小学校の児童



平和の鐘を鳴らす元隊員の吉田さんと小学6年生の石川さん

戦争のない平和な世界を

■平和の鐘を鳴らす集い

平和の鐘を鳴らす集いが8月15日、旧日本海軍の練習航空隊「大井海軍航空隊」の基地があった牧之原コミュニティセンターで開かれました。

元隊員の吉田秀雄さんは「安心して普段の日常を送ることが平和。戦争は家族をばらばらにしてしまう」と次世代に伝え、子どもたちと一緒に平和の鐘を鳴らし、恒久平和を祈念しました。

石川舜さん（牧之原小6年）は「戦争は絶対にしてはいけない。戦争のない平和な世界になってほしい」と話しました。